

## 教育情報化学習指導案

対象学年	小学 1 年生	所要時間	2 時間(45 分×2)
教科の 目標及び内容	図工 ー 表したいこと、つくりたいものを自分の表現方法でつくりだす喜びを味わうようにする。 生活科 ー 公共物や公共施設はみんなのものであることやそれを支えている人々がいることなどが分かり、それらを大切に、安全に気を付けて正しく利用することができるようにする。 道徳 ー みんなが使う物を大切に、約束やきまりを守る。		
題材名	パソコンでお絵かき(描いた絵でカレンダー作成)		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>● お絵かきなどを通して、マウス操作に慣れる。</li> <li>● 自分で描いた絵がカレンダーになって印刷されることにより、「パソコンの利便性」や「作る喜び」を学ぶ。</li> </ul>		
情報モラルに 関する視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 情報化社会の倫理: コンピュータやメディアを使う場合に、決められたルールを守る。</li> </ul>		

### 指導の流れ

※情報モラルに関する視点 ♥

所要時間	主な学習活動	指導・支援の流れやポイント	使用教材等	
1 校 時 目	5 分	学習内容を知る。	→ マウスでお絵かきに挑戦してもらいます！ → 描いた絵でカレンダーを作ります。 (完成イメージを見せる。) → お絵かきのテーマを発表する。 (好きな動物、好きな人、クリスマス、夏、正月・・・など)	
	5 分	ソフトの起動 ・パソコンの電源を入れる ・ソフトの起動	→ 電源ボタンの場所の確認 ♥ → ソフトを起動	
	15 分	お絵かきの基本操作  ※丸を書く練習	→ 基本操作を教える。(上手に丸を書いてみよう！) 1. ペンツール 2. 色の変え方 3. 色の塗り方 4. 消しゴム 5. 元に戻す方法	使用可能なソフト ・ペイント ・キューブきっず ・ジャストスマイル・・・等
	20 分	パソコンでお絵かきに挑戦！ 	→ 各自お絵かきを行う。 (分からない生徒のサポート指導を行う)	
休み時間(10 分)				
2 校 時 目	10 分	パソコンでお絵かきに挑戦！ つづき	→ 各自、お絵かきの仕上げをするよう生徒に声をかける。	
	20 分	カレンダーに挿入  ※完成イメージ	→ 各自、描いた絵を保存する。 → カレンダーに挿入する方法を説明。 1. カレンダーツールからフォーマットを選択。 2. 絵を選ぶ画面で、お絵かきしたファイルを選択。 <Word を使用する場合> 1. カレンダーひな形を生徒 PC に配布する。 2. Word を起動し、ドラッグ & ドロップで絵を挿入する。	Word の場合 別ファイル[Word カレンダーひな形.docx]を使用
	15 分	印刷と終了	→ 印刷方法の説明後、印刷を行う。 → ソフトの終了 → シャットダウンの説明 ♥	